

博士学位論文の製本について

提出部数 2 冊

公聴会終了後、以下のとおり製本してください

【製本の体裁について】

- ・図書館における閲覧・永年保存等を考慮した仕上がりとし、一冊の本の体裁をとること。
(理学研究科「学事要項」程度以上の製本で、両面コピーとする)
- ・表紙及び背表紙に論文題目、氏名を必ず記載すること。
論文題目は、論文目録・学位審査報告書と完全に一致させてください。
(大文字・小文字の区別や斜体などの文字飾りなど一致させること)
- ・学位論文が英文の場合は、論文題目・氏名とも英文で記載し、和訳等は記載しないこと。
- ・年号の記載は自由である。論文題目・氏名・年号以外（例えば所属・職名など）は一切記載しないこと。
- ・製本の範囲は主論文のみとする。(主論文の基礎となる部分と参考論文は含みません)

【製本の取扱について】

化学図書室の簡易製本機を利用していただき、表紙・背表紙については、化学事務室でお尋ねください。利用できる機種は、ウィンドウズです。

注意点

※ 氏名の誤り、印刷ミス及び乱丁（ページの重複、上下逆さ、順序乱れ、ナンバリングミス）、落丁（印刷ミスによるページ白紙、読み取り不可）等がないよう確認してください。

